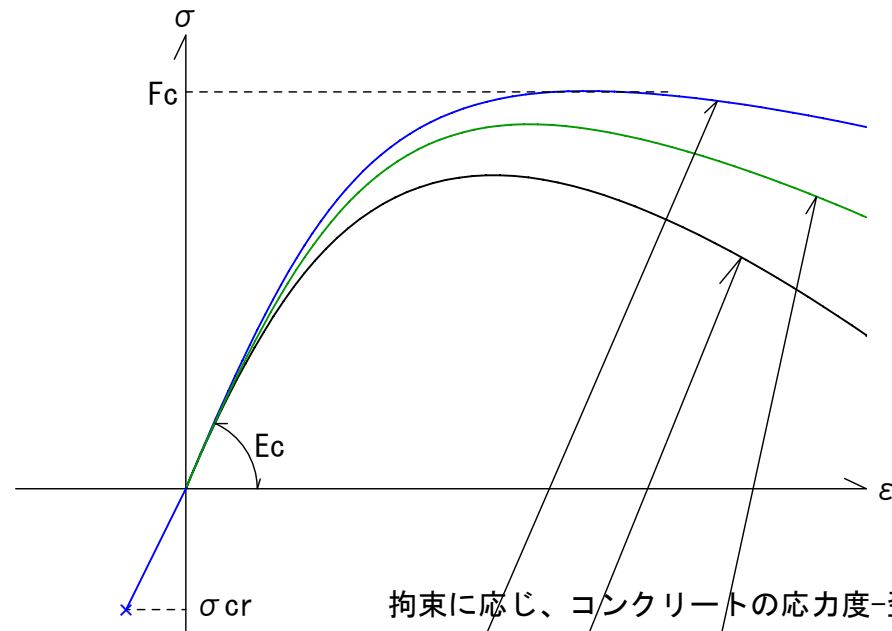
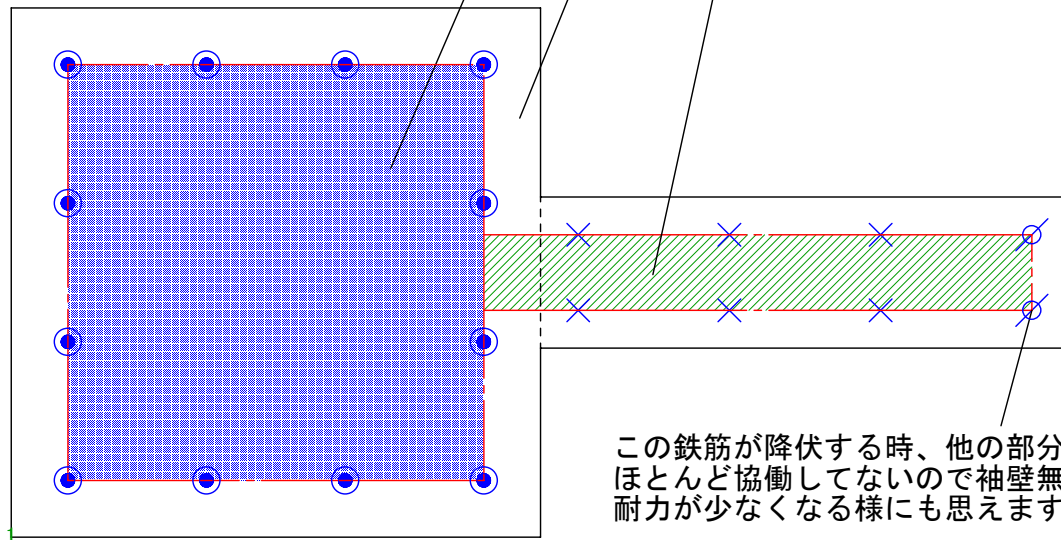




拘束に応じ、コンクリートの応力度-歪み曲線が異なる



この鉄筋が降伏する時、他の部分はほとんど協働してないので袖壁無しより耐力が少なくなる様にも思えます。